



千鳥の杜学園

松江一中だより

第8号 令和7年3月21日（金）発行

校長：神谷 祥久

令和6年度 卒業証書授与式 挙行

R7.3.8

3月8日、第78回の卒業証書授与式を無事に挙行できましたこと、深く感謝申し上げます。卒業生に対し、松江市長、卒業生会長 白石恵子さまをはじめ、多数の方々からのご祝詞を賜りましたこと、お礼申し上げます。



【答 辞】 卒業生代表 大原さん

厳しい冬の寒さも和らぎ、校庭の木々の蕾が膨らみ始める季節となりました。私たちは本日、卒業の日を迎えました。中学校3年間を振り返ると、充実した日々は一瞬にも、とても長かったようにも感じられ、不思議な気持ちになります。たくさんの思い出を胸に私たちは一中を旅立ちます。

私たちは、3年前の4月、真新しい制服と、固い上靴、そして全員がマスクを身につけ、緊張と誇らしさを胸に入学しました。まだコロナ禍の制限が多く残る中、知らない人だらけの教室で、マスク越しに話した時には、不安でいっぱいでした。しかし、勇気を出して互いに話しかけることで、次第にうちとけ、楽しく一年間を過ごすことができました。

そんな1年生の3学期。私は企画委員会に入り、先輩方とともに活動を始めました。そして、初めての大きな行事が3年生を送る会でした。全校が集まることのできない状況で、どうしたら先輩方に楽しんでいただけるか、試行錯誤を重ねました。当日、先輩方の楽しそうな姿を見て、自分たちも嬉しくなり、これからは頑張ろうと思えました。

2年生。学年とクラスが替わり、大きく変わった環境の中で、わくわくした気持ちとやる気に満ちたスタートでした。5月にはコロナが5類に移行し、段々と以前の行事が戻ってきました。9月には、一中では4年ぶりとなる、二泊三日、関西への修学旅行に行きました。小学校では県内に制限された分、跳び上がるような喜びを感じました。特に私は、京都自主研修のことを鮮明に覚えています。初めて訪れた京都は、あらゆるものが新鮮で、あっという間に時間が過ぎていきました。道中、押し売り気味にハツ橋を勧められたり、バスの券を失くしたりするなど、ハプニングの連続だったことも、昨日のこのように思い出されます。

そして、私にとって大きな転機となったのが、その後の生徒会役員選挙です。1年生の時から企画委員として活動してきた経験を生かし、よりよい一中にしようと決意して、生徒会長になりました。しかし、そこには多くの困難が待ち受けていました。先生方への報告や相談、他のメンバーへの連絡など、先輩方がされてきたことが、自分にはなかなかできませんでした。本当に自分でいいのか、自分なんかに務まるのか……。そんなことを考えているうちに、少しずつ弱音を吐くことも多くなりました。そんなときに支えてくれたのが、企画委員会の仲間やクラスメイトでした。忙しい時も、失敗した時も、共に支え合い、助け合って活動してきました。



そして迎えた3年生の1学期。企画委員会では、クラスで協力してタイムを競う謎解きゲームや、全校に向けて伝えたいことを叫ぶ、勇者の主張といった新しい企画を行うことができました。これまでコロナの影響で実施できなかった集会形式のイベントをできたことが嬉しく、また、喜んでくれた全校のみんなを見て、企画してよかったなと思いました。

私の3年生での一番の思い出は、体育祭です。企画委員として運営をしながら、クラスではダンス係として活動しました。同じ黄組の仲間や、生徒会の仲間と協力して取り組んだ、楽しい行事でした。体育祭では、普段あまり関わらない1～3年生が、一丸となって優勝を目指します。そうして全校が本気で取り組むからこそ、多くの人の思い出となっています。また、表彰式ではありがたいことに、総合優勝やダンス優勝など、黄組の賞状を読む機会があり、つい頬が持ち上がりそうになるのを必死にこらえていました。なかなかできない経験ができ、自分の中でもとても嬉しく、楽しい行事でした。

体育祭が終わってからの学校生活は、まさに光陰矢の如し。合唱コンクールや生徒総会が瞬く間に終わり、私は生徒会長としての任期を終えました。そして初めてゆっくりと3年間で振り返ることができ、今まで支えてくれた方々の存在を改めて感じました。私達を支えてくれながら、努力の成果だと褒めてくださるその心配りに、心が温まりました。

この3年間の煌めくような思い出。思い出すと心が温くなる記憶。それらをくれた沢山の方々に、最後にお礼を伝えさせてください。

先生方、報告も連絡も苦手で、予定もなかなか立てられない自分でしたが、こんな私を毎日支えてくださいました。先生方の心の広さに何度救われたことでしょうか。そして、私だけでなく、3年生皆が先生方に支えていただきました。本当にありがとうございました。



そして、3年間で共に過ごした3年生の皆へ。皆のお陰で、楽しく愉快的な学校生活を送ることができました。生徒数が多い一中だからこそ、個性的な、まさに虹色の仲間に出会うことができました。色々と気を遣わせてしまったり、迷惑をかけたりすることも多かったけれど、沢山助けてくれてありがとう。私が会長として活動できたのも、企画委員をはじめ、皆がいたからです。支えてくれてありがとう。

さて、これからの中を担う1、2年生の皆さんにお願いがあります。私は3年間を通して、共に活動する仲間の大切さや、ありがたさを知りました。だから皆さんには、仲間を、そして、共に過ごす日々を大切にしたいと思います。また、辛いとき、苦しいときには、仲間や先生を頼ってください。きっと快く助けてくれます。そして、困っている人がいたら、助けてください。それが些細なことであっても、助けられた人にとっては、大きな心の支えになります。これからも、仲間とともに、よりよい一中を創り上げてください。今までありがとう。応援しています。

お父さん、お母さん、僕はあっという間に中学校卒業を迎えました。この3年間の学校生活はまさに波乱万丈。毎日疲れ果てて家に帰る僕にとって、家族と一緒にいる時間は、心の安らぐ時間でした。また、弱音や愚痴が口をついて、後ろ向きになった時。再び前を向かせてくれたのも、家族でした。普段は言う機会もないけれど、本当にいつもありがとう。僕は家族の皆が大好きです。これまで沢山迷惑をかけたし、心配させたと思うけれど、どうかこれからもこんな僕を見守っていてください。

最後に、この3年間を支えてくださったすべての方々へ。私達はあなた方がくださった3年間とその大きな恩を決して忘れません。いつになるかは分からないけれど、その恩を返し、立派な人になれるよう、精一杯努力していきます。これからも応援しててください。

最後になりますが、松江一中の今後の発展を心よりお祈りし、答辞といたします。

【送 辞】 在校生代表 陰山さん

冬の寒さの中にも、少しずつ春の訪れを感じる季節となりました。

卒業生の皆さん、本日はご卒業おめでとうございます。在校生を代表して、心よりお祝い申し上げます。皆さんはこの松江一中で多くの経験や出会いをされたことと思います。先輩方が経験された数々の出会いの中に私たちとの関わりがあったことを嬉しく思います。先輩方と過ごした思い出は数えきれないほどたくさんあります。



部活動、学校行事、委員会活動と、さまざまな場面で私たち後輩を支えてくださり、そんな先輩方は私たちの憧れでした。「New Hero」のスローガンのもとで行われた体育祭では、ダンスを覚えるのが難しかった私たちに、何度も丁寧に教えてくださったおかげで、当日はとても楽しく本番を迎えることができました。また、スローガンの通り、誰もが輝く体育祭を工夫して作り上げてくださいました。

先輩方の歌声で会場全体が一体感に包まれた合唱コンクール。「届け♪24の響き」のスローガンのもと、1年生から3年生までどのクラスも気持ちのこもった歌声を披露しました。特に先輩方の歌声は、私たちの心に深く響きました。来年は先輩方のように歌いたいと、聴いている誰もが思ったことでしょう。私も先輩方の歌声を聴き、力強く心の奥深くまで響いてくるその歌声にとっても感動したのを覚えています。

普段の生徒会活動でもたくさんのサポートをしてくださいました。今年度の生徒会スローガン「虹～それぞれの色で光あふれる一中に～」のもと、この1年間、取り組んでくださった先輩方を私は間近で見てきました。壮行式や報告会をコロナ禍以前のように復活させてくださったほか、生徒総会の実施や謎解きゲームなど、会議を重ねながら試行錯誤して取り組んでおられました。全校が生徒会活動に関わることのできる企画を考え、実行してこられたことで、松江一中は虹のようにたくさんの個性で彩られ、活気に満ちた学校となったと思います。

私はこの1年間、企画委員会で先輩方の中に入って活動させていただきました。初めは話せる人がいなくてとても不安だった私に、先輩方が明るく声をかけてくださりとても救われたのを今でも覚えています。「新しい取組をしよう」と一丸となり、助けあって成功させた企画の数々。もう先輩方と一緒に企画をする機会がないと思うととても寂しく、メンバーが変わってほしくないと思ったこともありました。しかし、これからは新しいメンバーと共に、先輩方の優しさや企画に対する熱意を受け継ぎ、より良い学校にしていこうと思います。私は企画委員会に入って先輩方と出会えて本当に良かったです。

今、皆さんの心には未来への希望や期待が膨らんでいることでしょう。しかし、時には新たな一歩を踏み出すことに不安を感じたり、壁にぶつかったりしてしまうこともあるかもしれません。そんな時には、この松江一中で、仲間と笑い、泣き、励ましあった日々、私たち後輩と過ごした日々を思い出してください。きっと皆さんが新たな一歩を踏み出す勇気となることでしょう。この3年間で積み上げてこられた経験を糧に、それぞれの夢に向かって大きく羽ばたいてください。

最後になりましたが、卒業生の皆さまのご健闘とご活躍をお祈りし、送辞といたします。



『もし松江市で災害が起きたら私達には何ができるでしょう？』

卒業した３年生の生徒会長、副会長が中心となって、希望者を募っての“松江一中防災フェス”を開催してくれました。土曜日というお休みの日でしたが、松江市防災危機管理課の皆さんのご協力により、松江市で考えられる災害と、その時に私たちにできることを考えたり、段ボールベットや仮設トイレを組み立てたりといった研修を受けました。そして、その後はPTAの有志の皆さんにご協力いただき、校舎を活用したお化け屋敷を開催し、参加した生徒の皆さんはとても楽しい時間を過ごしました。

中学生は、被災者でありながら支援者であるという意識を強く持つ機会となったことと思います。ご協力いただきましたすべての皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



次年度4月の主な行事予定

*現時点での予定です。詳細は月別行事予定表でご確認ください。

8日(火) 着任式、始業式	*部活動なし	14日(月)	*部活動なし
9日(水) 入学式	*部活動なし	15日(火) 教職員研修のため5校時授業	
10日(木) 給食開始		3年PTA	*部活動なし
11日(金) 役生任命式、2・3年学力テスト		16日(水) 全学年身体測定、1年部活動見学	
		2年PTA	
		17日(木) 3年全国学力・学習状況調査	
		1年PTA	1年部活動見学
		21日(月)～30日	1・2年保護者面談
			3年希望者保護者面談



4月1日から5日は年度初めの準備のため、原則、部活動は休止とさせていただいております。大変お忙しい時期とは存じますが、各ご家庭におかれまして、お子様との触れ合いの時間をもっていただきますと幸いです。